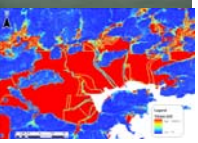

2009年度第6回陸域環境研究会

流域物質循環における モデルアプローチ

日時：平成21年12月20日（日）～21日（月）
場所：三原市サン・シープラザ 第一研修室
みはらし温泉　会議室

12月20日（日）

三原市　サン・シープラザ（ペアシティ三原西館4階 第一研修室）：三原駅前

第Ⅰ部　モデルアプローチ

座長：地下まゆみ（千葉科学大学）

13:30 - 13:40	はじめに　ー研究会趣旨説明ー	*福岡正人・小野寺真一（広島大学大学院総合科学研究科）*
13:40 - 14:10	HSPF（Hydrological Simulation Program - Fortran)分布型流域水文水質モデルにもとづく中国長江における水・土砂流出解析	*林　誠二（国立環境研究所）*
14:10 - 14:30	沿岸海洋生態系モデルにもとづく栄養塩循環解析	*山本民次（広島大学大学院生物圏科学研究科）*
14:30 - 14:50	SWATモデルを用いた亜熱帯沖縄県石垣島における栄養塩流出解析	*飯泉佳子（国際農林水産業研究センター）*
14:50 - 15:10	備讃瀬戸流域における水・栄養塩流出モデル解析	*高橋英博（近畿中国四国農研センター）*
15:10 - 15:30	陸域地下水流動と海岸地下水湧出	*宮岡邦任（三重大学・教育）*

休憩　10分

第Ⅱ部　瀬戸内海流域のリン循環研究

座長：齊藤光代（愛媛大学沿岸海洋環境研究センター）

15:40 - 15:50	プロジェクトの紹介と研究計画	*福岡正人・小野寺真一（広島大学大学院総合科学研究科）*
15:50 - 16:00	マテリアルフロー及びリン資源の研究経過	*福岡正人（広島大・総）*
16:00 - 16:10	瀬戸内海流域におけるリンの長期的輸送に関する研究経過	*地下まゆみ（千葉科学大学・理）*
16:10 - 16:20	瀬戸内海流域の侵食・堆積速度に関する研究経過	*佐藤高晴（広島大・総）*
16:20 - 16:35	流域のリン輸送と再生産に関する研究経過	*小野寺真一（広島大・総）*
16:35 - 16:50	SWATモデルによるリン流出解析結果	*清水裕太（広島大学・院・総合）*
16:50 - 17:00	移動案内	

移動（みはらし温泉へ）17:20－17:40

みはらし温泉　会議室

第Ⅲ部　研究展望

座長：飯泉佳子（国際農林水産業研究センター）

20:30 - 20:45	GISデータと水文水質情報の関係－芦田川流域の例－	*小寺浩二（法政大学）*
20:45 - 21:00	土地利用と水質の関係－日本とオランダの比較－	*寺園淳子（国際農林水産業研究センター）*
21:00 - 21:15	脱窒と地形特性の関係－アジア各都市の比較－	*齋藤光代（愛媛大学）*
21:15 - 21:30	感潮域堆積物中の栄養塩構造	*金　広哲（広島大学・院・総合）*
21:30 - 21:45	感潮河川における栄養塩動態と地下水の役割	*加藤愛彬（広島大学・院・総合）*
21:45 - 22:00	伊勢湾干潟における地下水湧出	*吉川昌志（三重大学・学・教育）*
22:00 - 22:10	まとめ	

7月11日（土）

第Ⅳ部　現地討論会　広島県東部

9:15	三原市須波海岸，沼田川感潮域　（9:00　出発）
11:00	尾道市千光寺山
13:45	芦田川支流高屋川，芦田川河岸，国土交通省観測所，芦田川デルタ
15:40	近畿中国四国農業研究センター　16:15　福山駅などで解散

問い合わせ先；陸域環境研究会事務局　082-424-6496　y-shimizu@hiroshima-u.ac.jp